

# 学校M & A

本格少子化の時代に入り、生き残り競争がますます激化する学校法人。学校法人をめぐる経営環境は厳しくなる一方です。生徒(入学者)確保・増加を狙って、学校法人同士の統合・再編は珍しくなくなってきました。また、学校法人以外の法人や企業が、学校法人を設立・取得する動きも見られます。

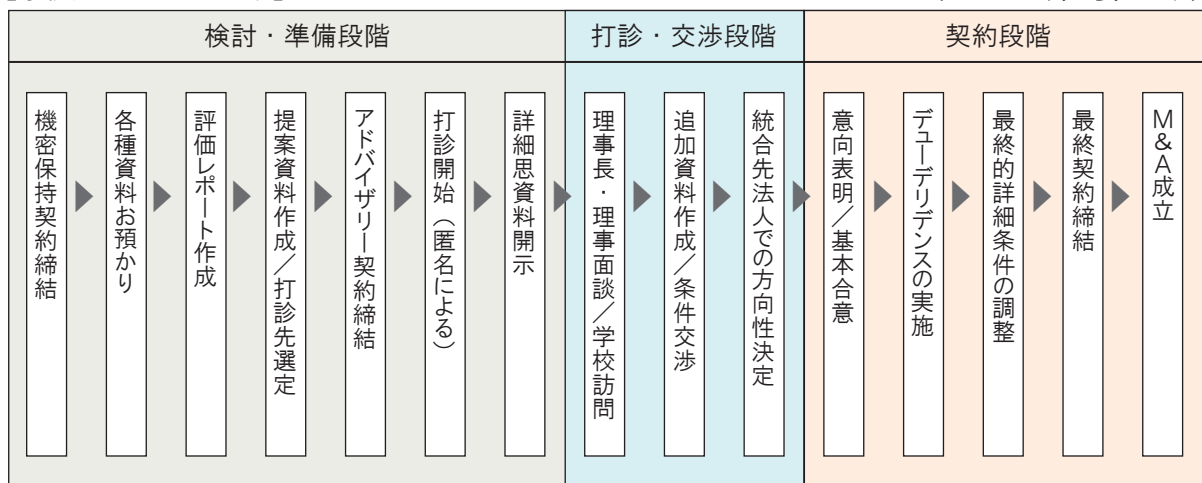
学校法人の統合・再編・経営主体の変更などを総じて「学校のM&A」と呼ばれていますが、その契機や手法は、主に5つのパターンに分けられます。YERIでは、いずれの経緯においても、さらに専門分野のブレーンを揃え、健全な経営戦略としてのM&Aをサポートさせていただきます。

## 【学校法人M&Aの種類】

- 1 学校法人間の垂直的統合** 主に大学が高等学校・中学校を附属校・系列校化すること。
- 2 学校法人間の水平的統合** 主に大学が学部増設のために他の学校を統合すること。
- 3 非学校法人の学校法人化** 株式会社により設置された学校の設置者を新設または既存の学校法人に変更する場合。
- 4 非学校法人による学校法人取得** 学校法人以外の団体・個人が学校経営に参画するために既存の学校法人を取得する場合。
- 5 学校法人の私的整理・倒産** 主に大学が学部増設のために他の学校を統合すること。

## 【学校法人M&Aの手順】

(3~12か月を要します)



## 【学校法人M&Aの依頼に関して】

- ※ M & Aの仲介そのものにはライセンスが不要で、業法も監督官庁もありません。それだけに信頼できる業者を選択することが、M&A成功の第一歩であることは間違いありません。
- ※ YERIでは、案件を受託すると、十分な検討を重ねてM & A成立までのスキームを作成します。そのうえで、YERIおよびユーデックの持つブレーンや人脈を駆使することによって、クライアントの信頼に応えることができます。
- ※ 学校法人の統合・再編は、対象となる学校の生徒・教職員の将来や生計に関わる問題です。学校経営という側面のみで短絡な判断は許されません。しかし、健全な学校経営への再生もまた、経営陣としての責務であり、M&Aという道を選択することも生き残り戦略のひとつです。今、岐路にあってM&Aをお考えの方は、ぜひYERIにご相談ください。